

第10回看護質的統合法(KJ法)研究集会・総会

～実践知の構造化と創出に向けた看護質的統合法(KJ法)の活用～

日時: 平成30年3月17日(土)

場所: 山梨県立大学池田キャンパス(看護学部)101 講義室

住所: 山梨県甲府市池田 1-6-1

JR 甲府駅よりタクシーで約 10 分

参加費: 2000 円

事前の申込みは不要です。

会員に限らず参加できます。



プログラム

午前の部 研究発表会 10:30～12:10

看護質的統合法(KJ法)を活用した研究成果の発表

- ◆阿部久美子さん 「ALS 患者が自宅で最期まで生き抜くための診断初期からの地域の看護職の支援の在り様」
- ◆大八木綾子さん 「長い経過をたどる非がん在宅高齢者・家族を支援する訪問看護師の認識」
- ◆工藤光生さん 「ICU 看護師の人工呼吸器装着患者への看護実践における倫理観」

◎発表後に質疑応答・ディスカッション

※昼食(各自) 周辺には飲食店がありませんので、各自ご持参ください。

午後の部 教育講演/話題提供 13:30～15:15

教育講演 13:30～14:30

『看護質的統合法(KJ法)における主観性と客観性の確保』

講師 山浦晴男 先生

(情報工房代表・千葉大学大学院看護学研究科特命教授・研究会顧問)

話題提供 14:30～15:15

『看護質的統合法(KJ法)の研究指導にあたって』

話題提供者 小林裕美 先生(日本赤十字九州国際看護大学 教授)

助言者 山浦晴男 先生

佐藤悦子 先生(研究会代表・山梨県立大学看護学研究科 教授)

◎質疑応答 ディスカッション

総会 15:30～16:00 総会終了後に支部会を行う予定です

問い合わせ先

看護質的統合法(KJ法) 第10回研究集会

当番世話人 遠藤みどり E-mail: midorie@yamanashi-ken.ac.jp